



サークル紹介

幌延町北流カルタクラブ 会長 別府 昇さん

今回は「幌延町北流カルタクラブ」を紹介します。会長である別府 昇さんにお話を伺いました。

Q 幌延町北流カルタクラブの基本的な活動内容を教えてください。

別府会長 幌延町北流カルタクラブは、会員約20名、こどもを合わせると約40名が在籍しており、毎週火曜日と金曜日の週2回幌延町役場の和室や双葉町内会館などを借りて活動しています。活動時間は18:00~21:00までの計3時間で3試合行います。最近では小学生の大会が近いということもあり、小学生たちに大人が教えてあげることが多いです。

Q 小学生は何年生から参加できるのでしょうか。

別府会長 小学1年生から参加可能です。

Q カルタの魅力とは？

別府会長 カルタは何よりも集中力が一番大切な競技です。こどもの頃からカルタに取り組み始めれば集中力を磨くことができるので、教育にも最適な競技なんです。札幌の私立の学校では授業に取り入れている学校もあります。日ごろの練習で磨いた集中力を駆使して、相手より素早くカルタの札を取ったときの喜びは格別です。また、札を取った者だけが許されている(※「這う」という行

為はカルタ特有のものでカルタの魅力の一つです。

Q カルタの大会は積極的に参加しているのでしょうか。

別府会長 参加しています。カルタは冬期に本格的にシーズンが始まりますので、現在、大会へ向けて皆頑張っています。ざっと数えて5~6の大会がひと冬にあります。

Q 最後に読者に伝えたいことはありますか。

別府会長 カルタは男女年齢問わず、初心者でも楽しめますので、ぜひ一度遊びに来てください。

(※ 札を取った後に床を叩きながら声を出す行為)



興味のある方は 幌延町北流カルタクラブ 事務局長 渡邊 智民さんまでお問い合わせください。

(幌延町北流カルタクラブ 事務局長 渡邊 智民さん 電話 5-1758)

ほろのべの裏窓



■ 愛される「糠南駅」のクリスマスマスパーティーン
糠南駅は、今年12月初旬、インターネット上で「二挑戦者」を募集する「糠南駅」のクリスマスマスパーティーンというイベントが告知されました。12月24日のクリスマスマスパーティーンとして、糠南駅をめぐるといってイベントです。秘境駅の里「ほろのべ」として、糠南駅をめぐるといってイベントです。

結成された。そして、ほとんどが問寒別駅からの徒歩組です。秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車を使いたいというイベントを企画された。秘境駅は、秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車を使いたいというイベントを企画された。秘境駅は、秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車を使いたいというイベントを企画された。

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ●
総務課企画振興グループ 電話 5-1111 [内線] 222-223-224
告知端末機 5-8812



わが家のエンジェル



原野の香ちゃん
平成27年5月29日生・字間寒別583
お父さん 正則さん
お母さん 希さん

秘境駅の里「ほろのべ」鉄道フォトコンテスト

今月は、鉄道フォトコンテストの応募作品の中からスマホ・ケータイコースの大賞作品をご紹介します。

スマホ・ケータイコースは、30名から64作品の応募があり、大賞は幌延町内の齋賀弘孝様の作品「糠南駅の朝」が選ばれました。

【スマホ・ケータイコース 大賞】



◀ 糠南駅の朝：齋賀弘孝様 ▶

朝陽を浴びた糠南駅をローアングルで捉えた作品です。木造ホームや駅名標のシルエットと朝霧に包まれたセピア色の朝陽のコントラストが見事に調和した一枚です。

(平成27年12月末日現在)	男	1,258(-2)
※()内は前月比	女	1,190(-3)
	計	2,448(-5)
	世帯数	1,271(-3)

平成28年2月 発行/天塩郡幌延町
企画・編集/総務課企画振興グループ ☎ 5-1111(224)
幌延町ホームページアドレス/ http://www.town.horonobe.hokkaido.jp
メールアドレス/ zusr-som-kis@town.horonobe.hokkaido.jp

印刷/株式会社須田製版